

陶連合自治会 地域づくり交付金事業概要(令和7年度)

■地域の情報

地域人口	2,076人	自治会数	16
世帯数	916世帯	自治会加入率	71.4%

※数値は、令和8年4月1日のもの

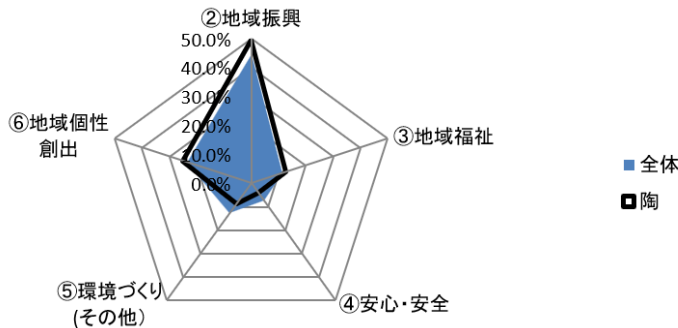
■決算状況

交付金配分枠	10,188,000 円
交付金決算額	10,188,000 円
その他収入	66,633 円
交付金決算額／配分額	100.0%

各分野の決算

①協議会運営	4,193,927 円
②地域振興	1,238,448 円
③地域福祉	320,985 円
④安心・安全	104,021 円
⑤環境づくり(土木工事)	3,556,600 円
⑤環境づくり(その他)	214,684 円
⑥地域個性創出	625,968 円

決算総額 10,254,633 円



■地域づくりの活動方針(テーマ)

今年度は、第4次陶地域づくり5ヵ年計画の3年目になり、中間の年を迎える。令和5年度より計画した「笑顔でつながるふるさと陶」が計画通りに進んでいるか、また、地域課題の解決に向けた取り組みがなされているか、振り返りの年でもあるため、昨年までの地域行事の内容を確認しながら、今年度も積極的に地域づくりに取り組んでいく。

■総括

第4次陶地域づくり計画・陶地区福祉活動計画の3年目となり、5ヵ年計画の進捗を確認する年となった。「陶夏フェス」は、地域内で今まで参加していない若者をスタッフに招いたり、スポーツを通じて地域外で参加した若者により、大盛況だった。また、「陶ふれあいまつり」は、地元の音楽愛好家によるステージをメインにし、老若男女が大変盛り上がった。陶中央部を清掃する年3回の「陶クリーン作戦」も、夏の暑い時期は、開始時間を早め、熱中症対策を講じて実施した。今後もイベントや、陶クリーン作戦のような環境美化については、高齢化や担い手不足が問題となってくるが、都度工夫しながら、継続してゆく。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局の運営体制
② 地域振興	人材発掘、人材育成、広報活動の推進、ふれあい行事の開催、活動グループの育成
③ 地域福祉	子育て支援の推進、小規模福祉の輪づくり、三世代交流の推進、地域福祉講座の開催、高齢者のサポート、交通弱者支援事業、健康管理活動・保健講座
④ 安心・安全	反射鏡設置・修復、空き家・空地の利活用、自主防災活動の推進、要援護者の支援、交通マナーアップin SUE、
⑤ 環境づくり	土木工事：法定外公共物、陶クリーン作戦（道路環境美化）
⑥ 地域個性創出	再発見「素晴らしい陶」、陶ふるさと大学(史楽会)、文化財保護活動、陶ブランドの立ち上げ、地元文化育成、コミュニティ・スクールの支援

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	運動会・ふれあいまつり	決算額	363,660円
	目的	笑顔でつながるまち 陶の実現		
	実施内容	①陶地区民運動会 ・競技を2種目変更したり、参加条件を緩和したりし、楽しく実施できた。 ②陶ふれあいまつり ・陶小学校創立150周年記念の鼓笛隊とコラボし、地元音楽愛好家のステージで盛り上がった。		
	実施時期	①4月、②11月		
	参加人数	①600人、②1500人		
	成果	運動会は、新競技の事前説明を行うことでスムーズに実施できた。 まつりは、当時の鼓笛隊を再現したことで、地元の卒業生が懐かしんだ。		
	評価	運動会は、競技内容の変更が好評だった。まつりは、地元音楽愛好家のステージで盛り上がった。		
	今後に向けて	いろいろなアイデアを模索し、地域全体で盛り上げていく。		
②	事業名	ふれあいウォーキング	決算額	8,160円
	目的	地区民の体力維持・向上		
	実施内容	地域内東側の約6kmの史跡巡りで体力の向上を図る。		
	実施時期	10月		
	参加人数	24人		
	成果	地域内約6kmのウォーキングを企画したが、雨天中止となったため、かわりに講師による史跡説明を実施。		
	評価	あらためて、史跡の歴史について学び、勉強になった。		
	今後に向けて	男性の勧誘を促進し、今後もウォーキングを継続していく。		
③	事業名	陶クリーン作戦	決算額	214,684円
	目的	陶中央部の国道、県道、市道周辺や通学路の道路環境美化		
	実施内容	地区内の県道、市道周辺や通学路の環境美化、陶中央公園の清掃を実施した。		
	実施時期	7月、11月、2月		
	参加人数	533人		
	成果	背負いの草刈り機を追加購入し、作業が短時間で楽にできるようになった。		
	評価	草刈り時の飛び石防止のため、安全網を購入し、事故防止に努めることができた。		
	今後に向けて	参加者の高齢化が進むため、草刈りの範囲を見直す。		

④	事業名	文化財保護活動	決算額	23,591円
	目的	文化財の保護活動を実施し、多くの方に陶の見聞を広めてもらう。		
	実施内容	陶陶窯跡周辺の清掃を地元地区の子供たちと文教部会員で実施した。		
	実施時期	1月		
	参加人数	18人		
	成果	国指定の陶陶窯跡周辺を、例年通り地元子供会の子供たちとその保護者、文教部会員で清掃を実施し、維持管理に努めた。		
	評価	覆屋の瓦がずれる等の劣化が進むが、周辺の雑草は毎年除草するため少なくなっている。		
	今後に向けて	年々異常気象が厳しくなり、劣化が進むが、維持管理に努める。		
⑤	事業名	夏フェス	決算額	100,000円
	目的	帰りたくなるまち 陶の実現		
	実施内容	昨年同様開始時間を2時間早め、子どもたちも楽しめるゲームを考案し実施した。		
	実施時期	8月		
	参加人数	600人		
	成果	ゲームの種類を増やし、子どもたち間で大いに盛り上がった。		
	評価	例年どおり、地区外からの来場者も多かった。		
	今後に向けて	いろいろなアイデアを模索し、地域全体で盛り上げる。		